

5. 基本理念

これまでに整理した本市のみどりの特性及び課題を踏まえ、本計画の基本理念を示すとともに、これを実現するための取り組みの基本的な考え方、将来目標を示します。

5-1. 基本理念

～多様なみどりを活かして、人とみどりがつながるまち 八尾～

八尾市は里山、河川・水路など豊かな自然や多くの歴史資産に囲まれた特徴的なみどりを有するまちです。これらのみどりと人との関わりは、くらし・生活、生業・産業、たび・観光などを通じて昔から現在まで時代を越えて幅広く続いています。

現在では、「里山における間伐などの保全活動の場が、ハイキングや眺望の場として活かされる」、「市民の手で守り育てられた桜並木が、市内外から人が訪れる観光資産として活かされる」、「公園を居場所としている利用者が、マルシェなど新たなイベント等を企画・実施することで、地域住民のコミュニティが形成される」、「市民農園等として整備された農地が、農作業体験などを通じて多世代の交流の場となる」などの人とみどりの関わりが考えられます。

この基本理念に掲げられた「多様なみどりを活かす（利用する）」という視点は、地域住民、事業者、NPO等と行政との協働により、みどりを「まもる」「つくる」「そだてる」取り組みを行うことで、人とみどり、人と人をつなげ、都市拠点の形成、にぎわい創出、子育て支援、安心・安全のまちづくりなどにつながるものと考えます。

そして、人とみどりの関わりが増え、さらにみどりを「まもる」「つくる」「そだてる」取り組みが進むといった好循環につなげ、「地域力の向上」、「まちの成長」に寄与する相乗効果を生み出すものと考えます。



図 20 理念の実現イメージ

5-2. 多様なみどりを活かすための取り組みの基本的な考え方

「多様なみどりを活かして、人とみどりがつながるまち 八尾」の実現に向けて、8つのエリアごとのみどりの特性に応じたみどりの保全、創出、育成を進められるよう、以下に示す「まもる」「つくる」「そだてる」の考え方により取り組みます。

まもる

東部山地の里山をはじめ農空間や河川・水路などの豊かな自然環境を保全・再生し、水源のかん養や災害の防止をはじめとするみどりの環境保全機能の発揮とともに、生物多様性を確保するなど、みどりをまもる施策を推進します。

そして、これらの自然環境を活かして、地域住民、事業者、NPO等との連携による環境体験学習の場や、ピクニックなどの憩いの場への利活用を促進します。

つくる

地域コミュニティ活動の場となる公園・緑地や史跡である社寺や古墳等では、新たに公園整備や拡充施策を推進します。

また、老朽化が進んだ公園などを対象に、市民の多様なニーズに配慮し、魅力向上や利便性の確保に向けた施策を推進します。

そして、これらの公園・緑地や公共施設のみどりを活かして、地域住民、事業者、NPO等との連携による新たな公園イベントの企画及び実施や、マルシェなどのみどりの中で食を楽しむ場の提供等、まちの魅力向上に向けた利活用を促進します。

そだてる

地域住民、事業者、NPO等の多様な主体の協働により、公園・緑地、学校等の公共施設の公共用地及び民有地の景観の向上などに寄与する花とみどりの育成を促進し、みどり豊かなまちづくりを進めます。また、併せてみどりに関わる人材育成などを推進します。

そして、地域住民、事業者、NPO等の市民協働により育てられた花とみどりの場を活かして、地域のお祭り、子育て世代の交流の場、地域の防災訓練の開催など、地域住民の交流や安全・安心のまちづくりに寄与する利活用を促進します。

5-3. 将来目標

基本理念の実現に向けた将来目標は、市全域を対象として、「まもる」「つくる」「そだてる」のそれぞれの視点から下記の通り設定します。

■ 「まもる」にかかわる目標

市域面積に占める緑地総量の割合を維持します。

目標指標	現状 (令和元年(2019年))	目標年度 (令和10年(2028年))
市域面積に占める 緑地総量の割合	28.6%	28.6%

■ 「つくる」にかかわる目標

市域面積に占める都市公園面積の割合を増加させます。

人口一人当たり都市公園面積を増加させます。

目標指標	現状 (令和元年(2019年))	目標年度 (令和10年(2028年))
市域面積に占める 都市公園面積の割合	1.8%	2.1%
人口一人当たり 都市公園面積	2.79 m ² /人	3.40 m ² /人

■ 「そだてる」にかかわる目標

みどりに関する活動に参加したことがある人の割合を増加させます。

目標指標	現状 (令和元年(2019年))	目標年度 (令和10年(2028年))
みどりに関する活動に 参加したことがある人 の割合 [※]	50%	60%

※市民アンケート「あなたは、みどりに関する活動に参加している、もしくは参加されたことはありますか？」の問に対し、何らかの活動を選択した人の割合。